

2024年(令和6年)

第66号

(2月1日)



発行所：立正佼成会 京都教会  
 発行責任者：渉外部長 澤村悦玄  
 編集委員長：渉外広報 植田恭司  
 〒605-0041 京都市東山区三条東町 230  
 TEL (075)762-2211 FAX (075)762-2266

今月のことば ～「恥じること」は、善く生きること～ 洛叡支部壮年部長 江口征男

今月は洛叡支部の江口が担当させていただきます。よろしくお願ひ致します。

会長先生より「恥じること」というテーマで、ご法話を頂きました。今日まで生活する中で意識を持ったことのないテーマでしたので、文章を書くのに戸惑いました。人生の中で失敗をしでかして注意を受けたり、叱られたり、笑われたり、怒鳴られたり、恥ずかしい体験は 幾度とありましたが、「人生失敗はつきもの。そこまでおっしゃらなくても…」なんて恥じることなく軽くあしらって生きてきた私でした。

しかし、子育てを考えてみた時、親としてどうだったのだろうか、行き届かない不完全な自分を省みて、これこそ無知だった自分を恥じなければ、と気付かせて頂きました。子供の仏性を見ようと努力もせず、今になって「至らない親でごめんね」と心から恥じています。「子供は親が育てたように育つ」の言葉を今さらながら痛感しています。(出来ることならば、若返ってもう一度子育てをやり直したい。)

つい最近のことですが、数十年のお付き合いでもあります A さん宅に手取りに行かせて頂きました。会話をしている中で A さんがコロナ禍の前、たった一人のお姉さんとの間に深い溝が出来てしまった出来事を告

白されたのです。耳にした時、私は一瞬「どうして今まで話してくれたなかったの!?’と心の中で A さんを責めてしまいました。A さんの複雑な思いを聴かせて頂く中で、一人で悩んでこられたことにどうして気付いてあげられなかったのか、只々申し訳ない気持ちに変わっていきました。A さんは言葉では「乗り越えました。もう大丈夫です」とおっしゃるものの、声を詰まらせながら話される表情に、一人で問題を抱えておられた苦しい時に、悩みを打ち明けてもらえなかった自分自身の至らなさ不甲斐なさんに、今日まで A さんにどういう手取りをしてきたのだろうかと恥ずかしい気持ちでいっぱいになりました。連絡やお願ひ事で済ませたり、上辺だけの手取りで A さんの心の奥まで入ろうとしてこなかった無慈悲な自分に気付かせて頂きました。壮年支部部長のお役を頂きながら、いまだに未熟極まりない私です。

会長先生に教えて頂いた、恥を知って生きることの大切さを心に受け止めて、謙虚な心を忘れずに、部員さんの心のヒダに触れるような手取りを目指し、本当の幸せを掴んで頂けるよう精進してまいります。皆さま、ありがとうございました。

京都市はたちを祝う記念式典 ～青年部員が館外誘導ボランティア～

京都市はたちを祝う記念式典が 1 月 8 日、みやこメッセで行われ、スーツや振り袖を着た約 5,500 人の新成人が参加しました。

京都教会青年部は主催者であるユース 21 京都の加盟団体として、早朝から館外誘導のボランティアを行いました。昨年までのコロナ禍では密集を避けるため、3 部制の開催でしたが、コロナの5類移行に伴い従来通りの2部制となりました。

寒い中でも「おめでとうございます」の青年部員の声かけに、新成人は会釈をしたり、「ありがとうございます」と返すなど、荘厳な中にも温かみのある記念式典の一助となりました。

また、ユース 21 京都のブースが設けられ、立正佼成会京都教会青年部として「一食を捧げる運動」の募金箱設置やポスターを貼り、PR を行いました。



令和5年、私たちは「日々感謝 にこにこ元気に出会いたい ありのままの私から」を実践して参ります。京都教会のホームページもご覧下さい。https://rkk-kyoto.jp/ (右のQRコードからご覧頂けます)



# 第58回ハタチを祝う会 ～それぞれが今後の夢を語った～

京都教会青年部は1月14日、第58回ハタチを祝う会を実施しました。コロナの5類移行にともない従来通りの2部形式で行われ、1部は法座席での式典、2部は体育館でのパーティーとなりました。

1部式典では実行委員から今回のテーマである「Re:start～小さな恍惚をみつめる日々～」に触れ、「恍惚」とは「物事に心を奪われてうっとりするさま」の意であり、日頃の生活の中で小さな物事にも感謝ができ、感受性豊かな人生を送ってもらいたいと、その意味を説明。

読経供養後は国会議員からの祝辞披露、新成人の挨拶があり、一人ひとりが今後の夢を語りました。「仕事に頑張っていきたい」「一人一人に感謝を忘れないよう



にしたい」「ファッションの勉強を頑張りたい」「救命士になりたい」など。

記念品授与の後、教務部長からは「二十歳の節目を迎えられたのも、自身の努力はもとより家族の支えがあったからこそで、感謝の心を忘れないで下さい。今を大事に一步步ずつ歩んで頂きたい」と激励の言葉がありました。

2部パーティーでは趣向を凝らしたゲームや「ニブンノイチ成人式」として、10歳の少年部員さんのお祝いもしました。舞台上にて大きくなったらなりたい夢を、堂々と語ってくれました。

また東教会長からのビデオメッセージが披露され、その中で「二十歳で立志、三十歳で自立、四十歳で不惑、五十歳で知命と言われるが、これらは目標であり、二十歳になれば志を立てる」ことの大切さをろうそくの例えによって解説。芯に火をつける、燃え上がるような火をつけるための心がけとして仏さまの教えを紹介されました。

前年の成人者だった青年部員が今年度は実行委員となり、喜んで賞えるようにと思いを込めた式典は1部2部ともにあたたかな雰囲気の中で執り行われました。

## YouTube 配信について

本部や京都教会から配信されるYouTube動画をご覧頂く方法やデータ通信料について掲載します。まずはお一人で悩まずに、ご家族にお聞き下さい。ご法の継承のきっかけになるかもしれません。

◆今回はAndroidスマートフォン及び、iPhone・iPadをテレビに有線接続するための方法◆

([https://direct.sanwa.co.jp/contents/sp/backno/onayami\\_150408.html](https://direct.sanwa.co.jp/contents/sp/backno/onayami_150408.html) より抜粋)

有線でつなぐ場合、下図でどれに当てはまりますか。不明であれば、電器屋店員に確認下さい。

